



先日 NHK で“体感 首都直下地震ウイーク”と題した災害の特集が放送されていましたが、ご覧になったでしょうか。12月2日 午後4時4分にマグニチュード7.3の地震が東京で発生したら…という想定で、その後何が起きるのかを、放送とデジタルサービス、イベント展開を交えた新しい形で放送されました。30年以内に70%といわれてもピンとこないですが、「自分ごと」ととらえるいい機会でした。

## STOP THE BLEED 講習会が開催されました

### バイスタンダー止血

最近刃物を使った殺傷事件のニュースを多く耳にするようになった気がします。私たちもいつどこで事件に巻き込まれるかわかりません。もし目の前で大量出血の患者が発生したら、どうしたらいいのでしょうか？

自分の身の安全が確保されたら、是非「バイスタンダー止血」を行なってください。心肺蘇生法 CPR や自動除細動器 AEDと同様に、バイスタンダー(そばにいた人)が大量出血を止める方法を学び、止血キットを使用することで助かる命があります。STOP THE BLEED 講習会は、アメリカではホワイトハウス主導で行われているキャンペーンで、簡単な講義と

ターニケットなどの簡単な器具の使用法を学ぶコースです。

### 第3回田岡 STOP THE BLEED コース

日時: 令和元年 11月28日(木) 17:30~

場所: 田岡病院 2階研修ホール

受講者: 30名(医師4、看護師20、リハ2、ME1、ケアスタッフ1、事務2)

簡単な講義のあと、大腿に見立てた人形に圧迫止血やパッキングを行い、ターニケットをお互いの腕や足に巻いて、使用方法を学びました。8月にも2回開催(受講70名)し、これで院内で100



## ターニケットの使い方



巻いて



回して



ロックして

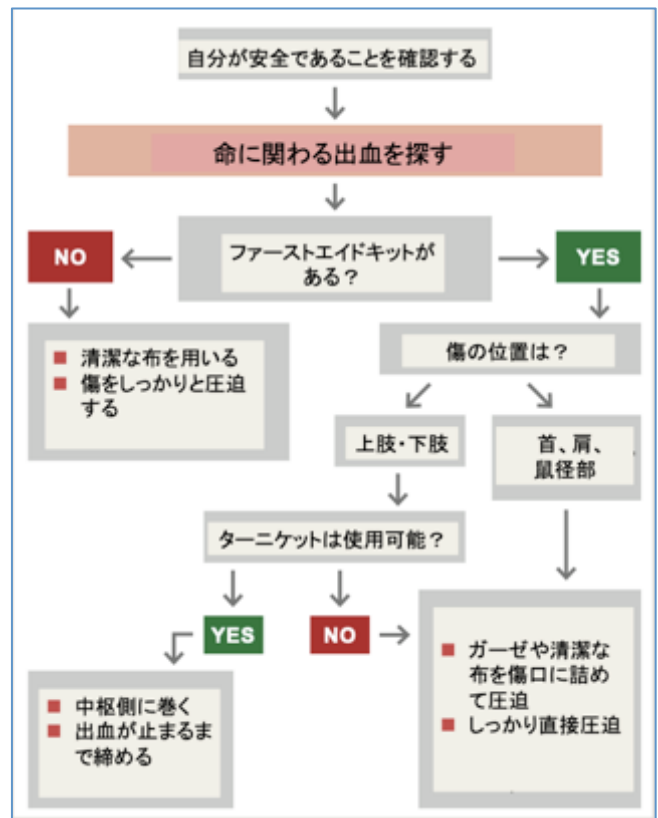


時刻記入

名が受講されました。今後も3ヶ月ごとに定期開催したいと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。

## 当院から DMAT メンバーが新たに 3 名

日本 DMAT になるには、神戸や立川で開催される4日連続の養成研修を受講する必要がありますが、各都道府県で開催される2日間コースを受講することで「ローカル DMAT」に認定されるという道もあります。先日徳島で開催されたローカル DMAT 研修において、当院から3名の看護師が受講、無事「徳島 DMAT」に認定されました。これで当院 DMAT メンバーは、日本 DMAT12 名、徳島 DMAT9 名の計 21 名となりました。ローカル DMAT メンバーは、被災地に派遣されることはなくても、災害医療の理念を学んでおり、南海トラフ巨大地震時には全国から支援に来てくれた DMAT と共通理解のもと、意思疎通しやすいメンバーとして活躍することが可能となります。これからも定期的に訓練に参加し、いつか来る災害に備えていきたいですね。



## 災対本部立ち上げ訓練が行われます

当院では災害時の意思決定の要となる「災害対策本部」の立ち上げ訓練を定期的に行っています。南海トラフ巨大地震のような大津波が想定される場合は 5 階に立ち上げることにしていますが、その他さまざまな選択肢を持つ意味で、毎回場所を変えながら定期的に訓練を行っています。今回は合わせて安否確認訓練も行いますのでみなさまご理解ご協力よろしくお願いします。

日時: 令和 2 年 1 月 29 日 (水) 15 時半より

本部立ち上げ場所: 当日放送で周知します

訓練は災対委員会メンバー以外でも参加可能です。お時間のある方は是非どうぞ。

## 2019 年もお世話になりました

院内の災害対策の現状を知っていただき、皆さんとともに考え、備えを充実させていくためのツールとして発行を続けております「災対瓦版」。今号はいかがでしたでしょうか。来年はいよいよオリンピックイヤー。多くの方が集まる場所では様々な災害が引き起こされる可能性があります。どんな災害にも対応できるよう、皆さんとともに様々な活動を続けていきたいと思っております。

来年もどうぞよろしくお願いいたします。

良いお年を！